



グローバルスタンダード

令和7年9月17日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

グローバルスタンダードは西洋陣営における現実であり、彼らの合理主義が与える新たな世界である。

これらは今日唯一の選択であり、未来への参加の条件である。

これらが競争原理と合理主義における未来への参加基盤なのである。他方においてこれらスタンダードが今日の世界を形成することに対して非合理主義や、非人道主義という現実はあるが通用しないのである。

これらは今日の変化と新たな世界の現実に対する正しい理解であり。新たな未来のルールにおける世界の参加が唯一許容されるのである。

これら完全な勝ち組クラブへの参加が未来への参加なのである。

これらは競争原理という現実において否定することができない世界の現実である。

これらは今日日本社会の根本性を崩壊させる現実であり、既存社会の完全な転換が存在するのである。

これらは西洋主義者が一つの肯定を与えられる現実である。

しかしこれらは合理主義と競争原理という世界の現実に対してその対等性の構築を必ず要求されるものであり、必ずしも自己の否定ではない。

競争という人類の現実において、自己の永続における正しい選択は唯一未来の実現を与えるものである。

同じ土俵で戦うこと、公正さにおいて自己を行うことは、そのフェアな現実における共有性を与えるものである。対等さが唯一の要求であり、隷属は未来を与えるものでないはずである。